

吾峰 新潟

令和元年8月16日

役員会を行いました

8月4日（日）に「じょいあす新潟会館」のロビーを借り切って（使用料は発生しません）、新潟支部の役員会を行いました。主な内容は次のようですが、例によって関係ない昔話もいっぱい出ました。

- 1 30年度決算、元年度予算
- 2 支部役員委嘱
- 3 元年度総会日程と内容
- 4 会費を払ってくれる会員、総会参加者を増やしたい

予定は13時30分～15時、ところが、13時20分～15時30分まで行いました。出席者の熱量を褒めてください。

役員会 出席者				
顧問	松井 等	地区委員	月岡 茂久	
支部長	堤 勝弥	地区委員	桐生 春江	
副支部長	高橋 信	地区委員	宮藤 和明	
監事	甲田 キミ	事務局長	佐藤 八郎	
監事	山本 武			



○支部活動の意味、意義は、会員それぞれであって、全員で共有できるものはない。それぞれの思いに頼っての会費納入、総会参加である。

○昭和の人の参加はあるが、平成の人の参加はない。若い人にとっては「年寄りが集まって何かしている」といった活動になっているのではないか。若い人から参加してもらって、活動のアイデア等を出してもらえるとありがたい。

○実現はできなかったが、陸上五輪代表の久保倉里見選手を講師にしようとしたように、参加して良かったという魅力的な活動が必要ではないか。

○予算は限られているので、金はない。

○しっかりした名簿を作成して会員を確実に把握して、少しは広報活動もしよう。

年に1回だけの総会と懇親会、旧知の仲で語り合ったり、新たな知人を増やしたり、一度は参加してみてください。また改革の旗手になるべく役員になりたい方、広く門戸を広げています。



吾妻小富士

「母校は青春だ！」は吾峰会の総会で使わ

れた言葉と聞きました。「今日の世紀に生きる喜びに 憎しみも忘れ 悩みも突き抜け 緑なす自由の空に 今こそ歌おう青春の歌を」あなたの福島大学は青春でしたか？支部総会でお会いしましょう。

（「吾峰新潟」は今回勝手に付けた、仮のものです）